

税・料金など

休日納付窓口オープン



毎月第1日曜日に納付窓口を開設します。
平日、納付する時間がない人は、ぜひご利用ください。

開設日	平成18年	10月1日(日)、11月5日(日)、12月3日(日)
	平成19年	1月7日(日)、2月4日(日)、3月4日(日)
時間	午前8時30分～午後5時	
場所	各総合支所（豊科・穂高・三郷・堀金・明科）	
取り扱う税等	市県民税 軽自動車税 固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 水道料金 下水道使用料 下水道受益者負担金(分担金) 各種料金 など <small>※注意 納付窓口専用です。所得証明、納税証明書等、各種発行は行いません。</small>	



問い合わせ
 〈市税納付〉……………豊科総合支所内収税対策室……………TEL 72・3111
 〈水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金(分担金)〉
 ……………豊科総合支所内上下水道課料金係、下水道係……………TEL 72・3111
 〈国民健康保険税〉……………穂高総合支所内市民課国保年金担当……………TEL 82・3131
 〈介護保険料〉……………穂高健康支援センター内高齢者介護課介護保険係……………TEL 81・1636

公共交通 公共交通はどうあるべき？ ワークショップで意見集約



市と国土交通省は8月20日、公共交通問題検討ワークショップを堀金総合支所会議室で開きました。
 この日は、市内5地域から公募のあった市民など約40人が参加し、公共交通の在り方について話し合いました。参加者からは、「各地域にスムーズに行けるような交通システムの整備をしてほしい」「JR篠ノ井線と大糸線の接続が不便」などの日ごろ感じている市内の公共交通に関する意見や問題点が出されました。今回、まとめられた意見は、新しい公共交通体系の在り方を検討している公共交通問題検討委員会で参考にされます。

今年は全県的にクマの里への出没が多発しています。安曇野市でも穂高、三郷、堀金地域の山ろく地域で合計78件の目撃や農作物などへの被害が寄せられています（8月末現在）。この件数は、例年より多く、十分な対策が必要となります。

クマは本来、木の実や草の実などが主食の温厚で臆病な動物です。通常は、人間に気が付けば、自ら逃げたり、身を隠したりするため、出会うこと自体めったにありません。

しかし、クマがエサ探しに夢中になっていたり、沢沿いで水音がうるさかったりして気配が分かりづらいような場合などに、バツタリ出会うてしまい、大きな事故につながってしまうことがあります。

特に、親子連れのクマは子グマを守るため神経質になります。山に近づく場合などは、左記を参考に安全確保に努めるようお願いいたします。

もし、クマに遭った場合は、慌てず騒がないことが重要です。無用な刺激はせずに、クマの動きを見ながらゆっくり後退するようにしてください。

クマを目撃したり、被害にあった場合は、最寄りの産業観光課または、産業観光部農林水産課（TEL 77・3111）までご連絡ください。



クマに遭わないための5カ条

- ① 鈴やラジオの携帯
クマに人間がいることを知らせることが大切です。
- ② こまめに草刈りを
山際で隠れるところがあると、家や田畑の近くに来てしまいます。
- ③ 電気柵も検討を
山の近くの果樹園に多く集まる傾向にあります。電気柵をご検討ください。（総合支所産業観光課にご相談ください）
- ④ 山際の犬の散歩は要注意
犬が吠え、クマが興奮する場合があります。
- ⑤ 朝夕の時間は要注意
活動が活発になる時間帯です。

すでに78件の報告

クマにご注意ください

穂高・三郷・堀金の山ろく沿いの耕地などで、クマの出没が多発しています。

国際交流 オーストリアクラムザッハ町、スイスサースフェー村を表敬訪問



平林市長は、このほどオーストリアのクラムザッハ町、スイスのサースフェー村へ表敬訪問しました。クラムザッハ町は、平成5年に旧豊科町が姉妹都市提携を結んでおり、新市でもこれを引き継いでいます。今回の訪問では、公式提携調印の予定や具体的な交流内容について検討がされました。また、旧穂高町で交流の打診があったサースフェー村（写真左）は、世界的な観光リゾート地で、ガソリン車の乗り入れ禁止など環境面でも先進事例を持つ村です。両首長の会談では、提携調印にこだわる事のないお互いの長所を生かした交流について検討がされました。